



ASR-P252B C# Demo

ユーザーマニュアル

Copyright © Asterisk Inc. All Rights Reserved.

AsReader® は株式会社アスタリスクの登録商標です。

本書内容に関しては、仕様改良などにより予告無しに変更することがあります。

変更履歴

バージョン	説明	日付
V1.0	新規作成	2023/6/13
V1.1	スペルミスの修正	2023/10/23

目次

1	接続	6
1.1.	AsReader を Windows PC に接続.....	6
1.2.	App の起動.....	7
1.3.	接続.....	8
1.4.	接続の切断.....	8
2	インベントリ	9
2.1.	Inventory.....	9
2.2.	Inventory 画面の設定.....	12
2.3.	読み取った RF タグデータのエクスポート.....	14
2.4.	LED ON.....	14
2.5.	タグリストのクリア.....	15
3	バーコードの読取	16
3.1.	1D、2D コードの読取.....	16
3.2.	読み取ったバーコードデータのエクスポート.....	17
3.3.	バーコードリストのクリア.....	18
4	Basic	19

4.1.	基本情報.....	19
4.2.	ファームウェアの更新.....	20
4.3.	RFID モジュールのファームウェアの更新.....	21
5	Options.....	22
6	Mask.....	26
7	Read Tags.....	27
8	Write Tags.....	28
8.1.	タグデータの書込.....	28
8.2.	アクセスパスワードの変更.....	29
8.3.	キルパスワードの変更.....	30
9	Lock or Kill Tags.....	33
9.1.	Lock Tags.....	33
9.2.	Kill Tags.....	35

はじめに

本書では ASR-P252B C# Demo App の操作方法について記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。このユーザーマニュアルに関するご意見、ご質問は下記へご連絡ください。

サポートセンター

〒532-0013 大阪府大阪市淀川区木川西 2 丁目 2-1

AsTech Osaka Building 5 階

TEL: +81 (0) 50 5536 8733

<https://asreader.jp>

ASR-P252B Demo App について

ASR-P252B Demo App（以下アプリケーションと表記）は弊社製品 ASR-P252B（以下 AsReader と表記）をご使用の際に利用できるアプリケーションです。

アプリケーション下記の URL でダウンロードしてください。

<https://asreader.jp/products/asr-p252b/>

注： ASR-P252B Demo App は ASR-P252B の専用アプリです。

1 接続

1.1. AsReader を Windows PC に接続

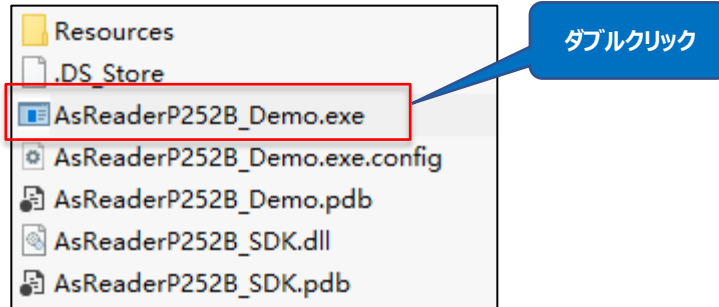
1. AsReader の電源を ON にします。ビープ音が 2 回鳴ります。
2. Type-C ケーブルで AsReader の Type-C ポートと Windows PC を接続します。LED が点灯し、メロディが鳴ると、AsReader は接続成功です。

※Bluetooth の接続方法は、「PADDLE-Type User's Manual」をご参照ください。

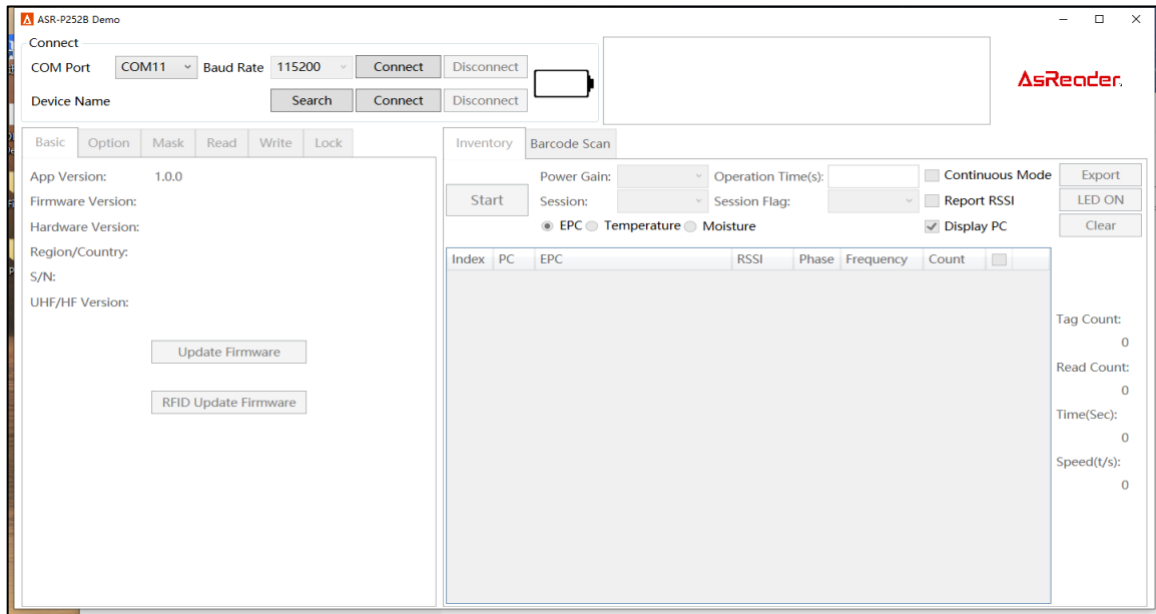


1.2. App の起動

「AsReaderP252B_Demo.exe」をダブルクリックします。



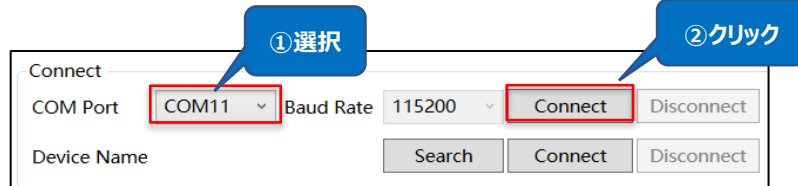
起動後画面の表示：



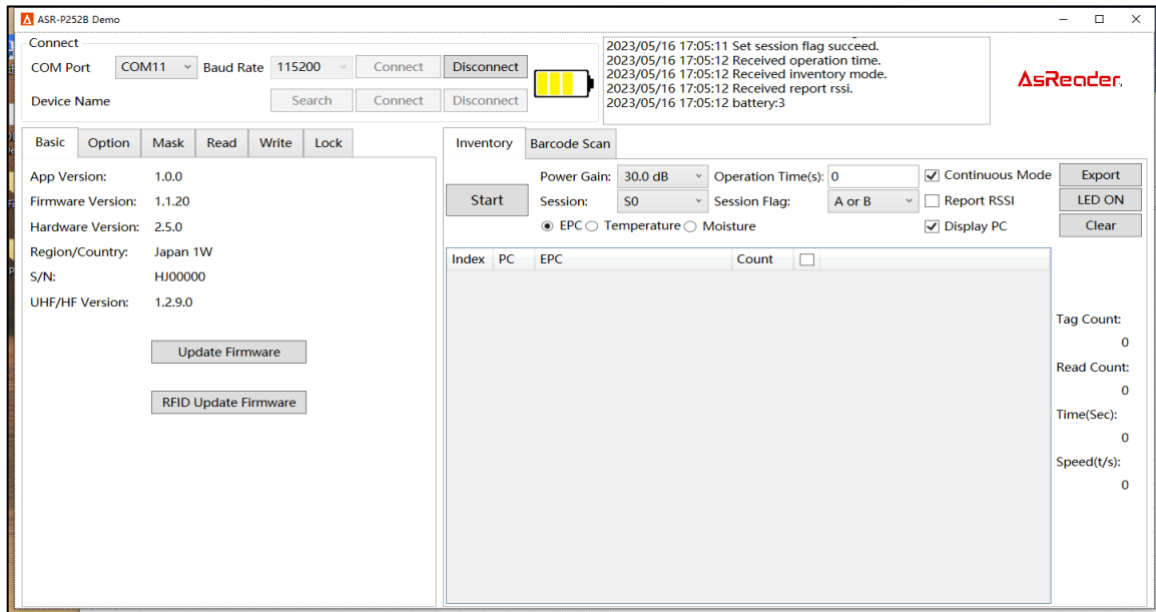
注意： App を起動後に AsReader を接続する場合、「COM Port」は空欄になります。「COM Port」は「COM Port」をクリックすると表示される、プルダウンリストから選択可能です。

1.3. 接続

正しいポートを選択して、「Connect」ボタンのクリックで AsReader に接続します。



成功に接続すると、下図のようになります。



1.4. 接続の切断

「Disconnect」ボタンをクリックして、接続を切断します。

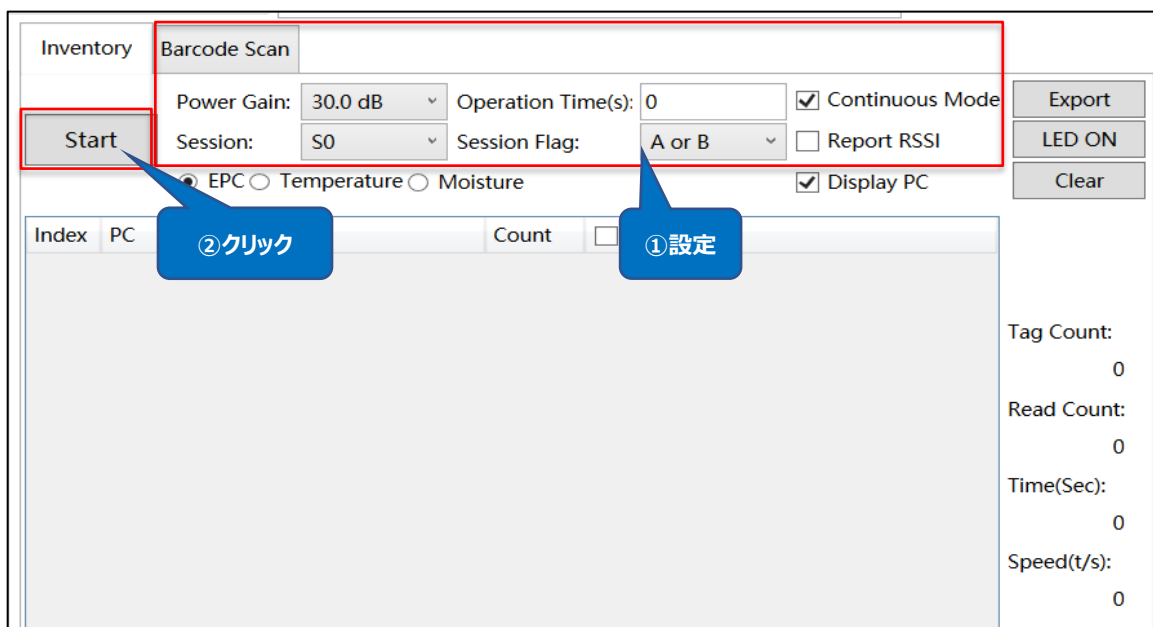


2 インベントリ

2.1. Inventory

操作手順：

1. インベントリしたい時間（Operation Time）を設定する
2. 「Start」ボタンをクリックすると、ボタンが「Start」から「Stop」に変化し、AsReader はインベントリを開始します。インベントリしたRFタグのデータはリアルタイムに表示される。AsReaderの「Scan」キーを使用してもインベントリ可能。
3. 設定したインベントリ時間が経過すると、AsReader はインベントリ停止する。



Inventory Barcode

Power Gain: 30.0 dB Operation Time(s): 0 Continuous Mode

Session: S0 Session Flag: A or B Report RSSI

EPC Temperature Moisture Display PC

Stop (クリック)

Index	PC	EPC	RSSI	Phase	Frequency	Count	
16	35FD	555511700000020CE0CE6847	-48.8dB	219°	920.4MHz	127	<input type="checkbox"/>
17	3400	E28011700000020CE0CFC4D6	-59.1dB	276°	920.4MHz	136	<input type="checkbox"/>
18	3400	123456780000020CE0CE68F2	-50.4dB	68°	920.4MHz	137	<input type="checkbox"/>
19	3400	E28011700000020CE0CE8A83	-37.8dB	236°	920.4MHz	139	<input type="checkbox"/>
20	3400	E28011700000020CE0CE2AA7	-40.3dB	228°	920.4MHz	139	<input type="checkbox"/>
21	3400	E28011700000020CE0CF5AB3	-63.6dB	259°	920.4MHz	56	<input type="checkbox"/>
22	3400	E28011700000020CE0CE6836	-74.4dB	284°	920.8MHz	7	<input type="checkbox"/>
23	3400	30347A12040005C000087A23	-42.8dB	323°	920.4MHz	137	<input type="checkbox"/>
24	35FD	E28011700000020CE0CF38D3	-55.8dB	194°	920.4MHz	134	<input type="checkbox"/>
25	3400	E28011700000020CE0CE8A44	-66.8dB	0°	920.4MHz	122	<input type="checkbox"/>
26	3400	E28011700000020CE0CE34F6	-68.4dB	3°	920.4MHz	81	<input type="checkbox"/>
27	3400	E28011700000020CE0CE6817	-49.8dB	222°	920.4MHz	17	<input type="checkbox"/>

Tag Count: 32
Read Count: 3291
Time(Sec): 15
Speed(t/s): 447



Disconnect

2023/05/16 17:43:35 Stop succeed.
2023/05/16 17:43:49 Start inventory succeed.
2023/05/16 17:44:11 Stop succeed.
2023/05/16 17:44:11 Stop succeed.
2023/05/16 17:44:11 Stop succeed.

Inventory Barcode Scan

Power Gain: 30.0 dB Operation Time(s): 0 Continuous Mode

Session: S0 Session Flag: A or B Report RSSI

EPC Temperature Moisture Display PC

Start

Index	PC	EPC	RSSI	Phase	Frequency	Count	
16	35FD	555511700000020CE0CE6847	-49.8dB	225°	918MHz	248	<input type="checkbox"/>
17	3400	E28011700000020CE0CFC4D6	-57.6dB	307°	918MHz	260	<input type="checkbox"/>
18	3400	123456780000020CE0CE68F2	-53.0dB	267°	918MHz	260	<input type="checkbox"/>
19	3400	E28011700000020CE0CE8A83	-37.8dB	262°	918MHz	262	<input type="checkbox"/>
20	3400	E28011700000020CE0CE2AA7	-38.9dB	233°	918MHz	262	<input type="checkbox"/>
21	3400	E28011700000020CE0CF5AB3	-64.3dB	104°	918MHz	144	<input type="checkbox"/>
22	3400	E28011700000020CE0CE6836	-74.4dB	284°	920.8MHz	7	<input type="checkbox"/>
23	3400	30347A12040005C000087A23	-43.8dB	155°	918MHz	258	<input type="checkbox"/>
24	35FD	E28011700000020CE0CF38D3	-55.8dB	6°	918MHz	263	<input type="checkbox"/>
25	3400	E28011700000020CE0CE8A44	-63.0dB	211°	918MHz	233	<input type="checkbox"/>
26	3400	E28011700000020CE0CE34F6	-69.7dB	217°	918MHz	106	<input type="checkbox"/>
27	3400	E28011700000020CE0CE6817	-51.6dB	68°	918MHz	138	<input type="checkbox"/>
28	35FD	E28011700000020CE0CF38E3	-53.0dB	146°	918MHz	139	<input type="checkbox"/>

Tag Count: 32
Read Count: 6554
Time(Sec): 35
Speed(t/s): 148

タグリスト

Inventory 結果

- Tag List の各フィールドの説明 :

フィールド	説明
Index	データのインデックス
PC	RF タグの PC バンク
EPC	RF タグの EPC バンク
RSSI※1	RF タグが最後に読み取られた時の信号の強さ
Phase※1	位相
Frequency※1	インベントリ時の周波数
Count	RF タグが読み取られた回数
Moisture※2	湿度
Temperature※2	温度

※1 RSSI 列、Phase 列、Frequency 列は Report RSSI を選択した場合のみ表示されま
す。

※2 Moisture 列と Temperature 列は EPC/Temperature/Moisture に Temperature
または Moisture を選択した場合のみ表示されます。

- Inventory 結果に各フィールドの説明 :

フィールド	説明
Tag Count	インベントリした RFID タグの枚数 (同じタグを複数回インベントリした場合、1 回としてカウント)
Read Count	インベントリした RFID タグの総枚数 (同じタグを複数回インベントリした場合、すべてをカウント)
Time (Sec)	「Start」ボタンをクリックしてからのインベントリ時間 単位 : 秒
Speed (t/s)	インベントリスピード 単位 : タグ数/s

2.2. Inventory 画面の設定

① Power Gain

AsReader アンテナの出力を設定/取得します。出力は、アンテナポートから出力される RF 信号強度 (dB) です。設定値が大きいほど、RFID タグの読取距離が長くなりますが、電量の消耗も大きくなります。

出力の設定範囲は、地域/国によって異なります。

設定範囲：2~30dB。

本設定は AsReader に保存されます。

② Operation Time

読取を開始してから終了するまでの時間を設定します。設定した時間を経過すると、操作状態に関係なく、読取終了します。

単位：秒（0：制限なし）

本設定は AsReader に保存されます。

※連続読取モードの場合のみ適用されます。

③ Session

“Session”と“Session Flag”の設定を組み合わせることで、RFID タグの応答時間を調整できます（応答時間は RFID タグの種類によって異なる場合があります）。RFID タグの枚数は下表をご参照ください。

Session Flag	0	1	2/3
A Only	読み取った RF タグは電波を受け終わると即座に再読取可能状態になります。	読み取った RF タグは 0.5~5 秒間は再読取ができません。	読み取った RF タグは電波を受け終わってから 2~60 秒間は再読取ができません。

B Only	初期状態の RF タグは読取できません。	初回読取時に RF タグを読み取れません読み取った RF タグは読取停止してから再度読取するまでに際読取できません。	初回読取時に RF タグを読み取れません。読み取った RF タグは読取停止してから再度読取するまでに際読取できません。
A or B	読み取った RF タグは電波を受け終わると即座に再読取可能状態になります。	読み取った RF タグは 0.5～5 秒間は再読取ができません。	

④ Session Flag

インベントリ対象の Session Flag が A のタグか、B のタグかを設定できます。

設定範囲：A Only、B Only、A or B

本設定は AsReader に保存されます。

⑤ EPC/Temperature/Moisture

インベントリしたいタグのタイプを選択します。（初期値：EPC）

- EPC：通常の RF タグをインベントリします。タグリストに PC と EPC データを表示します。
- Temperature：温度 RF タグをインベントリします。タグリストに RF タグの温度、PC、EPC データを表示します。
※温度 RF タグをインベントリする際は、Option→Link Profile を 3 に設定しないでください。
- Moisture：湿度 RF タグをインベントリします。タグリストに RF タグの湿度、PC、EPC データを表示します。

⑥ Continuous Mode

RF タグの連続/シングル読取を設定できます。初期値：連続読取

- 選択しない：シングル読取。「Start」ボタンをクリックして、1 回 RF タグを読取すると、読取は自動的に停止します。
- 選択：連続読取。「Start」ボタンをクリックしてから、設定した Operation Time に経

過するか、または「Stop」ボタンをクリックするまでに連続して RF タグを読み取ります。

⑦ Report RSSI

インベントリする時に RFID タグの電波強度の表示／非表示設定します。

選択（表示）、選択（非表示）

本設定は AsReader に保存されます。

⑧ Display PC

インベントリする時に RFID タグの PC データの表示／非表示を設定します。

選択（表示）、選択（非表示）

2.3. 読み取った RF タグデータのエクスポート

The screenshot shows the 'Inventory' control panel. The 'Barcode Scan' tab is active. The 'Start' button is highlighted with a dashed box. The 'Export' button is highlighted with a red box. Other buttons include 'LED ON' and 'Clear'. The interface includes various settings like Power Gain (30.0 dB), Operation Time (0s), Continuous Mode (checked), Report RSSI (checked), and Display PC (checked). Radio buttons for EPC, Temperature, and Moisture are also present.

「Export」ボタンをクリックすると、タグリストに表示されているタグデータが.csv 形式で出力されます。

2.4. LED ON

The screenshot shows the 'Inventory' control panel with the 'LED ON' button highlighted by a red box and a blue callout bubble labeled '②クリック'. Below the control panel is a table with the following data:

Index	PC	EPC	Count	<input type="checkbox"/>
1	3400	E28011700000020CE0CE2AE7	14	<input checked="" type="checkbox"/>
2	3400	E28011700000020CE0CE8A83	14	<input type="checkbox"/>
3	3400	E28011700000020CE0CE6827	15	<input type="checkbox"/>

The first row of the table is highlighted in blue, and its checkbox is highlighted with a red box and a blue callout bubble labeled '①選択'. A 'Tag Count:' label is visible at the bottom right of the table area.

「LED ON」ボタンをクリックすると、タグリストで選択した LED タグを点灯させます。複数選択可能です。

※本機能は LED タグのみに有効です。

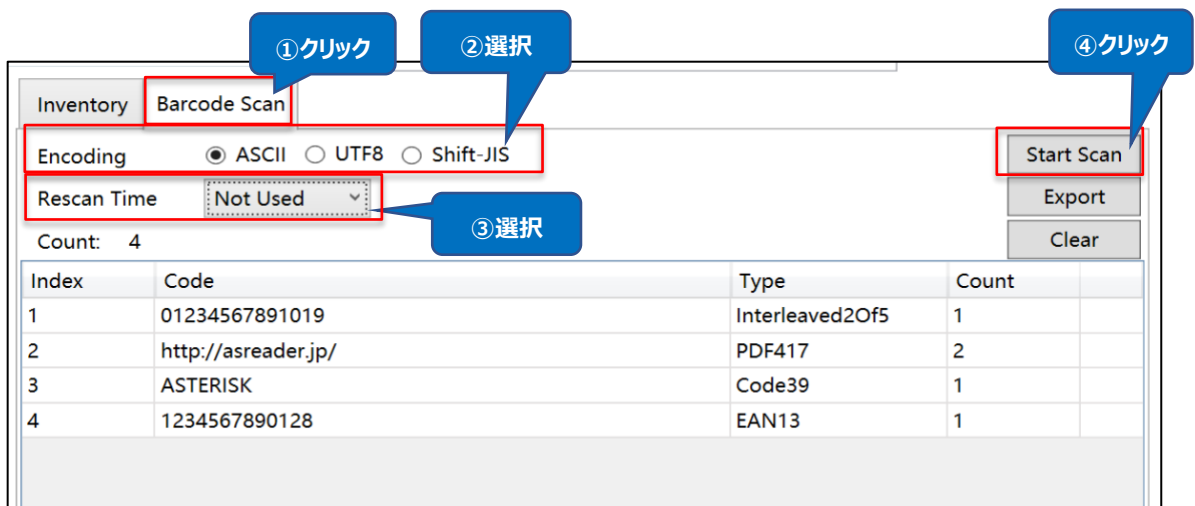
2.5. タグリストのクリア

The screenshot shows the 'Barcode Scan' configuration panel. It includes a 'Start' button on the left. The main area contains several settings: 'Power Gain' set to 30.0 dB, 'Operation Time(s)' set to 0, 'Session' set to S0, and 'Session Flag' set to A or B. There are three checked checkboxes: 'Continuous Mode', 'Report RSSI', and 'Display PC'. At the bottom, there are radio buttons for 'EPC' (selected), 'Temperature', and 'Moisture'. On the right side, there are three buttons: 'Export', 'LED ON', and 'Clear'. The 'Clear' button is highlighted with a red rectangular box.

「Clear」ボタンをクリックすると、タグリストに表示されている全てのタグ情報がクリアされます。

3 バーコードの読取

3.1. 1D、2D コードの読取



操作手順 :

1. 「Barcode Scan」をクリックし、バーコード読取画面に遷移する。
エンコード方式を選択する (Encoding) 。
選択肢 : ASCII、UTF8、Shift JIS
2. シングル読取/連続読取を設定する (Rescan Time) 。
シングル読取 : Not Used。
連続読取 : 任意読取間隔時間を選択する。
単位 : ms (設定範囲 : 100ms~5000ms)
本設定は AsReader に保存される。
3. 「Start Scan」をクリックして、1D、2D コードを読取開始する。AsReader の「SCAN」キーを押して離しても読取可能。AsReader の SCAN キーを押して離すと、レーザーが照射され、成功に読取すると、読取が停止になります。連続読取に設定した場合、SCAN キーを押して離してから、再度押して離すまで、または「Start Scan」ボタンをクリックしてから再度「Stop Scan」ボタンをクリック

クするまでの間、連続して読取が実施されます。

※読取中に「Start Scan」ボタンは「Stop Scan」に変わります。

● タグリストの各フィールドの説明：

Index	Code	Type	Count
1	01234567891019	Interleaved2Of5	1
2	http://asreader.jp/	PDF417	2
3	ASTERISK	Code39	1
4	1234567890128	EAN13	1

Count: 4

ユニークなバーコードの枚数

フィールド	枚数
Index	データのインデックス
Code	バーコードデータ
Type	バーコードタイプ
Count	一つのバーコードの読取回数

3.2. 読み取ったバーコードデータのエキスポート

Index	Code	Type	Count
1	01234567891019	Interleaved2Of5	1
2	http://asreader.jp/	PDF417	2
3	ASTERISK	Code39	1
4	1234567890128	EAN13	1

Inventory Barcode Scan

Encoding ASCII UTF8 Shift-JIS

Rescan Time

Count: 4

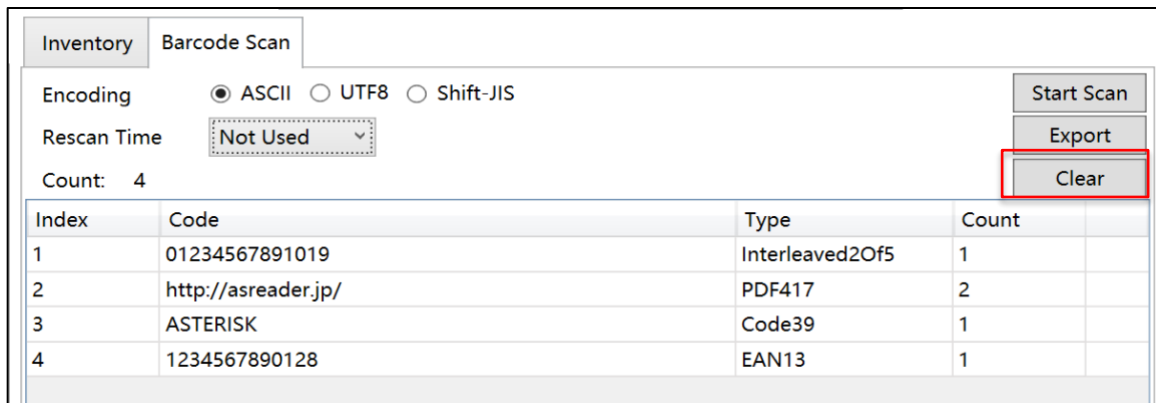
Start Scan

Export

Clear

「Export」ボタンをクリックすると、バーコードリストに表示されているデータが.csv 形式で出力されます。

3.3. バーコードリストのクリア



The screenshot shows the 'Barcode Scan' tab in the AsReader software. The interface includes a 'Start Scan' button, an 'Export' button, and a 'Clear' button (highlighted with a red box). The 'Clear' button is used to clear the barcode list. Below the buttons is a table with the following data:

Index	Code	Type	Count
1	01234567891019	Interleaved2Of5	1
2	http://asreader.jp/	PDF417	2
3	ASTERISK	Code39	1
4	1234567890128	EAN13	1

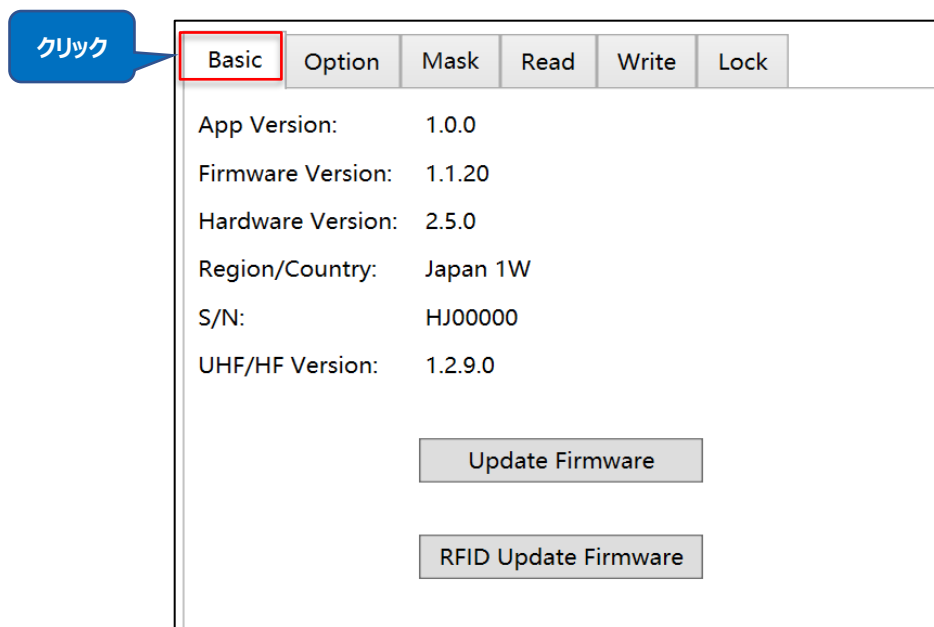
「Clear」ボタンをクリックすると、バーコードリストに表示されている全てのバーコードデータをクリアします。

4 Basic

4.1. 基本情報

「Basic」ボタンをクリックして、基本情報画面に入ります。

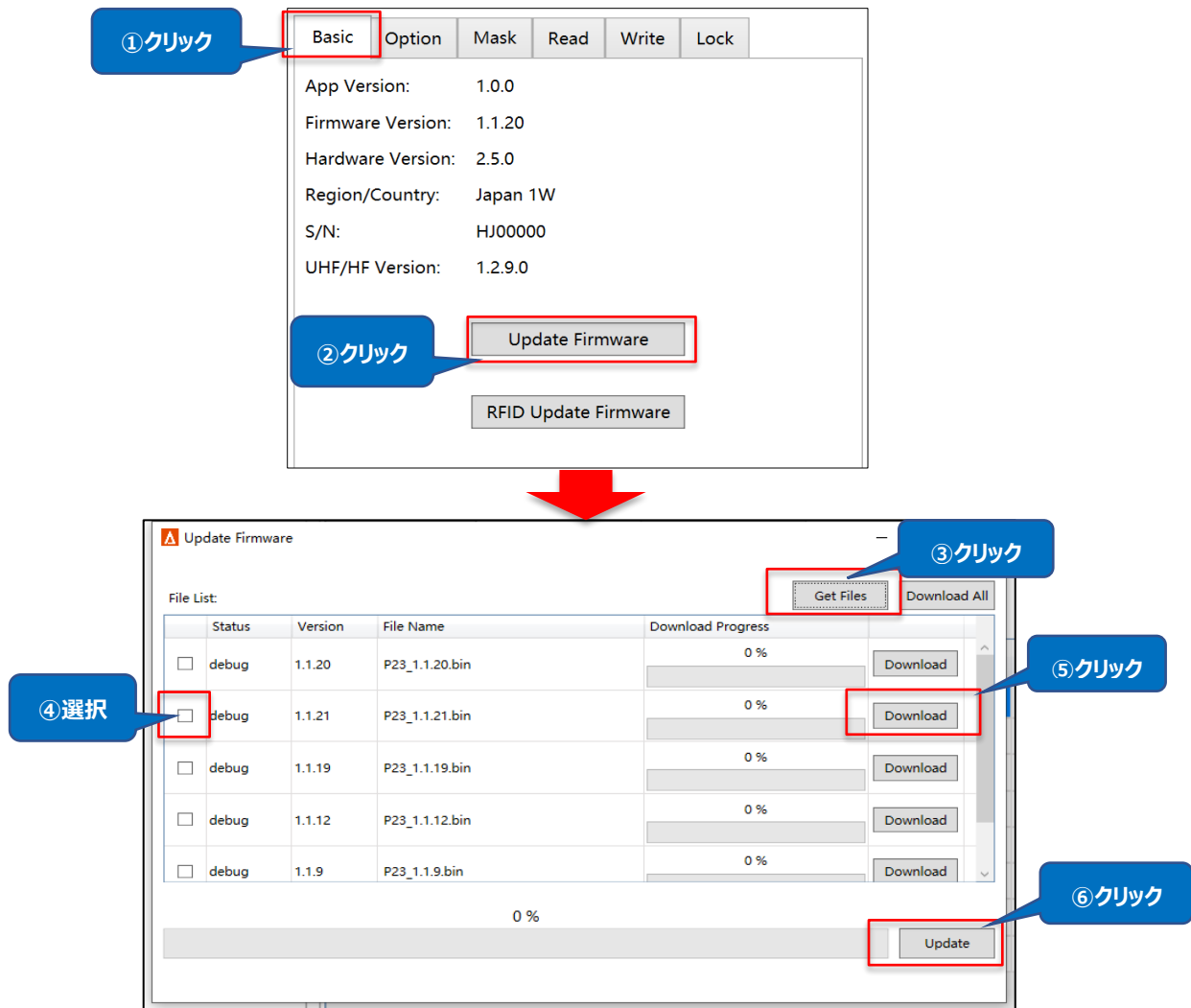
この画面で App バージョン、ファームウェアなどの情報を表示されます。



- 基本情報画面に各フィールドの説明：

フィールド	説明
App Version	App バージョン
Firmware Version	AsReader のファームウェアバージョン
Hardware Version	AsReader のハードウェアバージョン
Region/Country	AsReader 適用する地域/国
S/N	AsReader の製造番号
UHF/HF Version	AsReader の RFID モジュールのファームウェアバージョン

4.2. ファームウェアの更新



操作手順：

1. Basic 画面に入ります。
2. 「Update Firmware」ボタンをクリックして、「Update Firmware」ポップアップが表示されます。
3. 「Get Files」ボタンをクリックして、ファームウェアファイルリストを更新します。
4. 対象ファームウェアを選択します。
5. 「Download」ボタンをクリックして、ファームウェアファイルをダウンロードします。
6. ダウンロード完成してから、「Update」ボタンをクリックすると、更新を行います。

4.3. RFID モジュールのファームウェアの更新

①クリック

Basic Option Mask Read Write Lock

App Version: 1.0.0
Firmware Version: 1.1.20
Hardware Version: 2.5.0
Region/Country: Japan 1W
S/N: HJ00000
UHF/HF Version: 1.2.9.0

Update Firmware

RFID Update Firmware

②クリック

RFID Update Firmware

③クリック

Get Files Download All

Status	Version	File Name	Download Progress
<input type="checkbox"/> release	1.2.3	R2000_RF6001_V123_0812_454B.bin	0 %
<input type="checkbox"/> release	1.2.9.0	R2000_RF6101_454B_230112.bin	0 %

④選択

Download

⑤クリック

Update

⑥クリック

操作手順 :

1. Basic 画面に入ります。
2. 「RFID Update Firmware」ボタンをクリックして、「RFID Update Firmware」ポップアップが表示されます。
3. 「Get Files」ボタンをクリックして、ファームウェアファイルリストを更新します。
4. 対象ファームウェアを選択します。
5. 「Download」ボタンをクリックして、ファームウェアファイルをダウンロードします。
6. ダウンロード完成してから、「Update」ボタンをクリックすると、更新を行います。

5 Options

本画面で RFID/Barcode の関連パラメータ及びビープ音の設定を行います。

	Basic	Option	Mask	Read	Write	Lock
①	Buzzer		High			
②	Idle Time(10ms)		0			
③	Sleep Time(s)		300			
④	Battery Interval(s)		0			
⑤	Auto Off Time(s)		300			
⑥	QValue		04			
⑦	MaxQ		15			
⑧	MinQ		00			
⑨	Link Profile		1			
⑩	Default Link Profile		1			
⑪	Barcode Timeout(s)		0			
⑫	Baud Rate		115200bps			
⑬	Frequency Automatic		<input checked="" type="checkbox"/>			
			⑭			
			Save			
				⑮		
				Default		

① Buzzer

Buzzer 音の ON/OFF と音量が設定できます。

設定範囲 : High、Low、OFF

Buzzer 音が High、Low に設定する場合、次のタイミングで設定した音量の Buzzer 音が鳴ります : AsReader の電源 ON/OFF 時、AsReader はスマートデバイス/PC との接続が切断時、RF タグに対して読取/書き込み/ロック/キルなどの操作を行う時、RF タグまたは 1D・2D コードの読取時。

この設定は AsReader に保存されます。

② Idle Time (10ms)

RF タグ読取時の電波の送信休止時間を設定できます。

設定範囲：0-65535。

この設定は AsReader に保存されます。

規格	Idle Time
電波法 (JP)	50ms 以上
FCC (US)	20ms 以上
CE (EU)	100ms 以上

③ Sleep Time (s)

AsReader がスリープになるまでの時間を設定できます。

設定範囲：0-1800 (0 に設定する場合、スリープなし)

この設定は AsReader に保存されます。

④ Battery Interval (s)

AsReader からアプリケーションにバッテリー残量情報を送る間隔を設定できます。

設定範囲：0-1800。

⑤ Auto Off Time (s)

AsReader の電源が自動で OFF するまでの時間を設定できます。

AsReader がスリープ状態に入ってから電源 OFF するまでの時間です。

設定範囲：0-1800 (0 に設定する場合、自動オフにならない)

この設定は AsReader に保存されます。

⑥ QValue

Q 値を設定します。アンチコリジョン処理で使用されるスロット数は 2 の Q 乗になります。

設定範囲：0-15。

この設定は AsReader に保存されます。

⑦ MaxQ

Q の最大値 (Read only) 。

⑧ MinQ

Q の最小値 (Read only) 。

⑨ Link Profile

RFID モジュールの設定を変更します。設定値は以下をご確認ください。

0	読み取り速度は遅いが読み取り感度が高い。
1	読取距離が長い。広い範囲での棚卸に最適。
2	1 と同様。(EU 版向け)
3	読取速度が速い。狭い範囲での棚卸に最適。

⑩ Default Link Profile

デフォルト「Link Profile」値を設定できます。AsReader はアプリケーションに接続すると、Link Profile 値は Default Link Profile と一致するようになります。
この設定はアプリケーションに保存されます。

⑪ Barcode Timeout (s)

AsReader はバーコード読取時のタイムアウト時間を設定できます。
設定範囲：4-300。
この設定は AsReader に保存されます。

⑫ Baud Rate

AsReader の RFID モジュールのポーレートを設定できます。通常は変更しないでください。
この設定は AsReader に保存されます。

⑬ Frequency Automatic

固定周波数/ホッピングを設定できます。
選択：ホッピング、未選択：(固定周波数)
固定周波数に設定する場合、LBT Channel を設定できます。

この設定は AsReader に保存されます。

※本機能は Region/Country が Japan の場合のみ表示されます。

⑭ Save

上記各設定を行ってからこの「Save」ボタンをクリックすると設定が保存されます。

⑮ Default Setting

タップすると上記各設定はデフォルト設定に戻ります。

6 Mask

この画面で RF タグのフィルター条件を設定できます。フィルターデータは EPC バンクになります。大量のタグが存在する場合、フィルター機能で RF タグを指定してインベントリ、読取、書込、ロック、キルを行います。

本画面の全て設定は AsReader に保存されません。

例：EPC データは「3001」で始まる RF タグをフィルターします。

The screenshot shows the 'Mask' configuration interface. On the left, the 'Mask' tab is selected, and the following settings are visible: Offset is set to 32 bit, Mask is set to 3001, and Length is set to 16 bit. Below these settings are 'Save' and 'Clear' buttons. On the right, the 'Inventory' tab is active, showing a table with columns for Index, EPC, and Count. The table contains three rows of data, all with EPC values starting with 3001. A red box highlights the 'Mask' input field and the first three rows of the inventory table.

Index	EPC	Count
1	3001AB780D6CC0000B5C5544	4
2	3001AB780D6CC0000B5C5553	524
3	3001AB780D6CC0000B5C5545	8

● フィルターパラメータの設定：

操作手順：

1. スタートアドレス（Offset）を選択する：32 bit。（32 bit 未満は CRC と PC で、EPC データは 32 bit から始まる）
2. フィルターデータを入力する（Mask）：3001。
3. フィルターデータの長さを選択する：16 bit（4Byte）。
4. Save ボタンをクリックして、設定した値を保存する。

設定後に Read、Write、Lock、Kill を行う場合、上記の条件を満たすタグのみに有効です。

7 Read Tags

本画面で、RF タグの対象メモリバンクの指定位置でデータの読取を設定します。
大量のタグが存在する場合、フィルター機能で対象 RF タグを選定できます。[6 Mask](#) を参照してください。

例：対象 RF タグの EPC バンクの 7~8Word のデータ読取。

Index	PC	EPC	Count
1	3400	E28011700000020CE0CE2AE7	20
2	3400	E28011700000020CE0CE2AD7	16
3	35FD	E28011700000020CE0CF38D3	20
4	3400	E28011700000020CE0CE2A97	19
5	3400	E28011700000020CE0CE2AE8	19
6	3400	E28011700000020CE0CE2A77	16

操作手順：

1. タグのメモリバンクを EPC に選択する。
2. スタートアドレス（Offset）を選択する：6。
3. 読取データの長さを入力する：2。（8 Byte = 2WORD）
4. Read ボタンをクリックして読取する。

読取結果は Read Memory のテキストボックスに表示されます。

8 Write Tags

8.1. タグデータの書込

本画面で、RF タグの対象メモリバンクの指定位置にデータを書込みます。

大量のタグが存在する場合、フィルター機能で対象 RF タグを選定できます。[6 Mask](#) を参照してください。

例：対象 RF タグの EPC バンクの 3～4Word にデータ書込。

書込データ：11112222。

The screenshot shows the 'Write' configuration window. At the top, there are tabs: Basic, Option, Mask, Read, Write, and Lock. The 'Write' tab is selected. Below the tabs, there are radio buttons for 'EPC', 'TID', 'User', and 'Reserved'. The 'EPC' radio button is selected, with a blue callout bubble labeled '①選択' pointing to it. Below the radio buttons, there are input fields for 'Offset:' (value: 2) and 'Write Data:' (value: 11112222). A blue callout bubble labeled '②設定' points to the 'Write Data' field. Below these fields are 'Password:' (00000000), 'Power Gain:' (20.0 dB), 'Operation Time(s):' (0), and 'ReportRSSI:' (checkbox). Below these is a 'Result' field containing 'E28011700000020CE0CE2A82'. At the bottom, there are 'Write' and 'Clear' buttons. A red box highlights the 'Write' button, with a blue callout bubble labeled '③クリック' pointing to it.

操作手順：

1. メモリバンクを EPC に選択する。
2. スタートアドレス（Offset）を選択する（WORD）：2。
3. 書込データを入力する。
4. Write ボタンをクリックして、書込。対象タグの EPC データ（書込み前のデータ）が Result のテキストボックスに表示されます。

書込に成功した場合、通知エリアに「Write tag succeeded」が表示されます。

8.2. アクセスパスワードの変更

- 変更方法 ① :

例 : RF タグのアクセスパスワードを「88888888」に変更。

Basic	Option	Mask	Read	Write	Lock
①クリック					
<input type="radio"/> EPC <input type="radio"/> TID <input type="radio"/> User <input checked="" type="radio"/> Reserved ②選択					
Offset:	2 ③設定				
Write Data:	88888888				
Password:	00000000				
Power Gain:	30.0 dB				
Operation Time(s):	0				
ReportRSSI:	<input type="checkbox"/>				
Result					
RSSI:					
Phase:					
④クリック					
Write Clear					

操作手順 :

1. 「Write」をクリックして、Write 画面を表示する。
2. メモリバンクを「Reserved」に選択する。
3. スタートアドレス（Offset）を選択する：2。
4. 設定したいアクセスパスワードを入力する：88888888。
5. Write ボタンをクリックして、アクセスパスワードを書込。対象タグの EPC データが Result のテキストボックスに表示されます。
書込に成功した場合、通知エリアに「Write tag succeeded」が表示されます。

- 変更方法 ② :

The screenshot shows the 'Lock' tab in the AsReader software. The 'Access Password' field is highlighted with a red box and labeled '②アクセスパスワード入力'. The 'Lock' button is highlighted with a red box and labeled '①クリック'. The 'Set Access Password' button is highlighted with a red box and labeled '③クリック'. The 'Result' section shows the EPC value '11111700000020CE0CF5A63'.

操作手順 :

1. 「Lock」をクリックして、Lock 画面を表示する。
2. 「Access Password」に設定したいアクセスパスワードを入力する。
3. 「Set Access Password」ボタンをクリックして、アクセスパスワード変更を行う。対象タグの EPC データが Result のテキストボックスに表示されます。
変更成功した場合、通知エリアに「Write tag succeeded」が表示されます。

8.3. キルパスワードの変更

- 変更方法 ① :

例 : 対象 RF タグのキルパスワードを「99999999」に変更。

Basic	Option	Mask	Read	Write	Lock
①クリック					
②選択					
③設定					
④クリック					

操作手順：

1. 「Write」をクリックして、Write 画面を表示する。
2. メモリバンクで「Reserved」を選択する。
3. スタートアドレス（Offset）を選択する：0。
4. 設定したいアクセスパスワードを入力する：99999999。
5. Write ボタンをクリックして、書込。対象タグの EPC データが Result のテキストボックスに表示されます。
書込に成功した場合、通知エリアに「Write tag succeeded」が表示されます。

● 変更方法 ② :

The screenshot shows the 'Lock' configuration screen. At the top, there are tabs: Basic, Option, Mask, Read, Write, and Lock. The 'Lock' tab is selected and highlighted with a red box, with a callout bubble '①クリック' pointing to it. Below the tabs, there are several input fields and checkboxes:

- Kill Password:
- Access Password:
- EPC:
- TID:
- User:
- Password:
- Access Password:
- Kill Password: (highlighted with a red box and callout '②キルパスワード入力')
- Power Gain:
- Operation Time(s):
- ReportRSSI:

Below these fields is a 'Result' section with a text box. At the bottom, there are two rows of buttons:

- Row 1: Lock, Unlock, Permalock, Kill
- Row 2: Set Access Password, Set Kill Password (highlighted with a red box and callout '③クリック'), Clear

操作手順 :

1. Lock ボタンをクリックして、Lock 画面を表示する。
2. Kill Password に設定したいキルパスワードを入力する。
3. 「Set Kill Password」ボタンをクリックして、キルパスワード変更を行う。対象タグの EPC データが Result のテキストボックスに表示されます。
変更成功した場合、通知エリアに「Write tag succeeded」が表示されます。

9 Lock or Kill Tags

この画面で対象タグにロック、アンロック、永久ロック、キルなどの操作を行えます。
 大量のタグが存在する場合、フィルター機能で対象 RF タグをフィルタリングできます。
[6 Mask](#) を参照してください。

9.1. Lock Tags

例：RF タグの EPC バンクをロックする。

①クリック

②選択

③アクセスパスワード入力

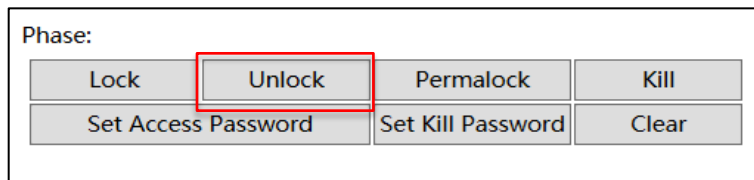
④クリック

Basic	Option	Mask	Read	Write	Lock
Kill Password: <input type="checkbox"/>					
Access Password: <input type="checkbox"/>					
EPC: <input checked="" type="checkbox"/>					
TID: <input type="checkbox"/>					
User: <input type="checkbox"/>					
Password: 88888888					
Access Password: only for set access password					
Kill Password: only for set kill password					
Power Gain: 30.0 dB					
Operation Time(s): 0					
ReportRSSI: <input type="checkbox"/>					
Result					
RSSI:					
Phase:					
Lock		Unlock		Permalock	
Set Access Password		Set Kill Password		Kill	
Clear					

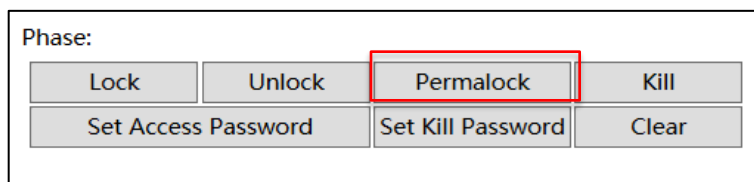
操作手順：

1. 「Lock」をクリックして、Lock 画面を表示する。
2. ロックしたいバンクを選択する。複数選択はできません。
3. アクセスパスワード（Password）を入力する。初期パスワード「00000000」で操作できません。
パスワード変更は、「8.2 アクセスパスワードの変更」を参照してください。
4. 「Lock」ボタンをクリックして、ロックを行う。
ロックに成功した場合、通知エリアに「Lock succeeded」が表示されます。
その他の場合（アンロック、永久ロック）の手順は「Lock」と同様で、操作タイプを Unlock や Permalock に選択すればいいです。

アンロック：



永久ロック：



※1 RF タグの Reserved バンクをロックした場合、初期パスワード「00000000」で書込み/読取できません。その他のメモリバンクをロックした場合、初期パスワード「00000000」で書込みできませんが、読取は可能です。

※2 メモリバンクを永久ロックした場合、書込み/アンロックできません。

※3 通常はタグの TID バンクが出荷時に永久ロックされています。

9.2. Kill Tags

The screenshot shows the 'Lock' tab of the AsReader interface. The 'Password' field is highlighted with a red box and labeled '②キルパスワード入力'. The 'Kill' button is highlighted with a red box and labeled '③クリック'. A blue callout bubble labeled '①クリック' points to the 'Lock' tab.

Basic	Option	Mask	Read	Write	Lock
Kill Password:	<input type="checkbox"/>				
Access Password:	<input type="checkbox"/>				
EPC:	<input type="checkbox"/>				
TID:	<input type="checkbox"/>				
User:	<input type="checkbox"/>				
Password:	99999999				
Access Password:	only for set access password				
Kill Password:	only for set kill password				
Power Gain:	30.0 dB				
Operation Time(s):	0				
ReportRSSI:	<input type="checkbox"/>				
Result					
RSSI:					
Phase:					
Lock	Unlock	Permalock	Kill		
Set Access Password	Set Kill Password	Clear			

操作手順 :

1. 「Lock」をクリックして、Lock 画面を遷移する。
2. 「Password」にキルパスワードを入力する。初期パスワード「00000000」では操作できません。
パスワード変更は、「8.3 キルパスワードの変更」を参照してください。
3. 「Kill」ボタンをクリックして、キルを行う。
キルに成功した場合、通知エリアに「Kill tag succeeded」が表示されます。

ASR-P252B

AsReader PADDLE-Type C# Demo

ユーザーマニュアル

2023年10月第二版

株式会社アスタリスク

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 5-6-16 新大阪大日ビル 201